

「四国へんろ道文化」世界遺産化の会

四国へんろフォーラム@東京

日時 平成19年6月3日(日)午後3時10分～午後5時(予定)

場所 東京・吉祥寺 前進座劇場(入場無料)

東京都武蔵野市吉祥寺南町3-13-2 TEL.0422-49-0300

(JR中央線・京王井の頭線 吉祥寺駅下車「公園口」改札を出て徒歩12分)

主催 「四国へんろ道文化」世界遺産化の会

事務局：愛媛県松山市東石井6丁目12-36 TEL.089-956-3555(星企画内)

いま、「四国へんろ」が注目されています。テレビ、雑誌、書籍にも数多く取り上げられ、巡礼者もバス、マイカー、自転車、歩いてなど手段は違っても確実に増えています。その年代も、小学生からお年寄りまで、年齢も、職業も、幅広い層にわたっています。

なぜ、いま、「四国へんろ」なのでしょう。IT化、リストラ、社会不安、核家族化、高齢化、いじめなど関係があるのでしょうか。

何らかの形で「四国へんろ」に関わってこられた方々に、お話しをいただきます。ぜひ、多くの方にお集まりいただき、「四国へんろ」の「むかし」「いま」「これから」を、一緒に考えてみませんか。

このフォーラムは、当日に前進座劇場でみかん一座が行われるミュージカル「夢へんろ」と同じ会場で、公演終了後に行います。ミュージカルともどもよろしく願いいたします。

テーマ

「心の文化遺産『四国へんろ』」～その「癒し」「お接待」「交流」「自然」を語る～

パネリスト

元朝日新聞論説委員 辰濃 和男

(三度の歩き遍路体験、著書「四国遍路」「歩き遍路」ほか)

NHKドラマ・チーフプロデューサー 鈴木 圭

(土曜ドラマ「ウォーカーズ」- 迷子の大人たち - をプロデュース)

映画プロデューサー、作家 増田 久雄

(多くの劇場映画を制作。映画を通した心の環境作に取り組む。著書「団塊、再起動。」ほか)

みかん一座座長 戒田 節子

(ミュージカル「夢へんろ」脚本・演出・主演)

三味線奏者 月岡 祐紀子

(歩き遍路体験、著書「平成娘巡礼記」ほか)

コーディネーター

四国霊場五十八番札所仙遊寺住職 小山田 憲正

(「四国へんろ道文化」世界遺産化の会代表世話人)